

意外な検索テクニック

えっ!こんな検索もできるの?

みなさん、毎日のように使っているインターネット。最近のテレビCMでは、ネット検索を前提して作られているものも多く、CMの最後に検索キーワードが表示されることもありますよね。インターネットの入り口とも呼べる検索エンジンですが、Yahoo!やGoogleなどこれまでも何度かご紹介してきましたが、これらの検索エンジンもどんどん進化して、いろんなものが検索できるようになっています。今回はGoogleの意外な検索方法、テクニックをご紹介します。インターネットライフにお役立てください。

時系列でデータを整理

Googleには、通常のキーワード検索の他に、画像検索、地図検索、動画やニュースなど、多くの検索が備わっています。そんな検索サービスの中に、歴史や人物の生い立ちなど、過去の出来事を調べる**タイムラインツール**があります。

キーワードで検索後、画面左下のタイムラインをクリックすると、右の画面のように年表グラフが表示されます。

検索結果も時系列順に並びます。棒グラフが高い年代は、そのキーワードにとって重要なイベントなどがあった時です。**棒グラフをクリックすると、更に期間を絞ることもできます。**上の例は「徳川家康」を検索した結果です。1600年頃が一番グラフが伸びていますが、その後の年もとところどころに情報はあります。徳川家康を題材としたテレビドラマの情報やイベントの情報などがあるためです。このように1つのキーワードについて、いろんな情報を時系列順に整理してアクセスできます。タイムラインを使って歴史探索を楽しんでください。



住所から郵便番号、それとも郵便番号から住所?

いろんなサービスがあるGoogleには、**郵便番号検索**も備わっています。郵便番号をキーワードにして、住所を検索するのは簡単ですが、住所から郵便番号を検索する場合は、チョットと工夫することで簡単に検索できます。住所だけをキーワードにすると、地図や役場、公民館のHPが検索されますが、「**郵便番号**」というキーワードを追加すれば、ちゃんと郵便番号が検索できます。日本郵便のホームページで検索しなくても、手軽に検索できて便利です。

入力例) 920-8203 → 石川県金沢市鞍月
金沢市鞍月 郵便番号 → 920-8203



★★★Googleで使われたいろんなロゴ★★★

検索方法、テクニックではありませんが、ここでGoogleについての情報をひとつご紹介。いつもGoogleを利用されている方ならご存知だと思いますが、Googleのホームページの**ロゴ**は、時々変わります。これは日本だけでなく、世界各国でいろんなロゴに変わっています。実はGoogleには、過去に使われたロゴを集めたページが存在します。あなたはいくつ見たことがありますか? <http://www.google.co.jp/logos/>



3万ウォンって何円なの?

いざという時に役立つのが、**通貨と単位の換算**です。換算表のあるサイトを探さなくても、Googleで、「**1000円は何ウォン**」「**1インチは何センチ**」と検索すると、結果が表示されます。通貨の単位が分らなくても、「**1000円をマレーシア通貨**」で検索すると、ちゃんと結果が表示されます。日本語を入力して、換算できるところが便利ですね。ちょっとした換算はGoogleにお任せ!という訳です。もちろんスマートフォンでも大丈夫です。



たくさんあるGoogleの検索サービスのほんの一部です。皆さんも便利な検索を発見してくださいね。

Googleの特殊な検索

ご紹介した検索方法、テクニックの他に、Googleには**特殊な検索**があります。覚えておくと便利です。

乗換案内

「**乗車駅名**」から「**降車駅名**」を入力して検索して**Googleトランジット**を選択すると路線図(地図)が表示され、乗り換え案内が表示されます。更に、出発時刻や移動手段を変更して検索することもできます。



時刻・天気の情報

既にご利用されている方も多いと思いますが、「**時間 都市名**」でその都市の現在時刻が、「**天気 都市名**」で天気が表示されます。手軽に検索できますので、知らなかった方はお試しください。



スペルチェック

英語の辞書を開く前にGoogleでチェックしてみましょう。キーワード入力欄に英単語を入力すると**入力補助機能**により、**単語の候補がリスト表示**されますので、これで正しいスペルが確認できます。私はよく利用しています。



ここまでGoogleのご紹介をしましたが、**Yahoo!**では同じような事はできないのでしょうか?実は天気、郵便番号などの検索はYahoo!でも可能です。しかし、特殊な検索の結果ページに表示される情報はGoogleの方が詳細です。通常の検索結果では、両者の差は無いようですが、特殊な検索では、GoogleがYahoo!を圧倒しているように思えます。でも、Yahoo!にはGoogleには無い「ポータルサイトとしての顔」があります。両者の良いところを、上手に使い分けたいですね。 **Yahoo!で検索!**



左でご紹介した**タイムライン**ですが、検索結果ページの左下に表示されていない場合は「**もっとツールを見る**」をクリックしてください。

開発室から

先日、ブルーレイレコーダーのハードディスクが壊れてしまいました。録画中に「自動診断のため再起動します」と表示され、何度も再起動し、最後は「録画されている番組はありません」と表示されました。撮貯めてまだ見ていない番組がたくさん録画されていたのに…。すぐにブルーレイディスクにダビングしておけばよかった…